

環境部

私たちの生活を支える若槻の里に目を向けて

環境部長 宮澤 利和

環境部では第2次若槻まちづくり計画に基づき、分野目標「恵み豊かな自然と環境にやさしいまち」を目指し、次の3点を基本施策として全部で9事業計画しましたがホタルウィークはじめ中止となった事業が有りました。

1) 生活環境、河川及び溜池等の保全、環境改善活動

活動を通して環境問題に関心を持って頂こうと、生活環境・自然環境の保全を目的に各地区の協力を得て、河川・溜池の水質調査や外来及び有害動植物駆除対策、環境調査を実施しました。また三登山産廃処理施設に対する取り組み報告会を市と協働、連携し実施しました。

2) 生活環境、自然環境に関する学習会、観察会開催

ゴミ削減は社会的に大きな課題となっていますが、身近で取り組める生ゴミ削減について講座を開催し啓発を行いました。また若槻自然遺産活用、観察学習会事業は予定した活動が一部できませんでした。地域内の恵まれた自然環境、貴重な環境を大勢の皆さんに知ってもらい次世代へ継承する事は重要だと思えます。

3) ホタルの里づくり

自然環境のバロメータの一つと言われているホタルを保護し、自然環境の保全維持、改善につなげることを目的として取り組みを計画しましたが全て中止となりました。会場周辺のパトロールのみ実施をしました。地域内はもとより周辺地域からも大勢の方が訪れるようになりました。ホタル保護への理解と生息域拡大を図り、ホタルの里づくりをさらに進めていきます。



自然観察会



ゴミ分別講習会

次年度においても若槻地域の自然の素晴らしさを発信し、自然豊かで安心して住むことのできるまちづくりのため事業を進めてまいります。ご支援ご協力をお願い申し上げます。

福祉健康部

新しい生活様式に合わせた福祉活動の推進

福祉健康部長 市野 清文

福祉健康部では、福祉推進員・健康委員に加え協力団体・ボランティアの皆様により「サロン事業」「介護予防・日常生活支援総合事業」「健康づくり事業」等々さまざまな福祉事業に取り組んでいます。しかしながら本年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のためにいろいろな事業が縮小又は中止となってしまいました。その様な中で工夫しながらできる範囲で福祉活動を実施してきました。

- お茶のみサロン、はつらつ体操は、各区で人数を制限する等内容を工夫して実施しました。
- ながの健やかプラン21「血糖値を下げる運動講座」で講義と筋肉を増やす運動を実施しました。
- 男性の料理教室では、申し込み多数の中「そば打ち体験教室」を実施しました。
- 花の種・苗交換会では、多くの方々にご参加いただき実施しました。
- 婚活相談が毎月一回実施されています。実績も増えつつあり皆様のご相談をお待ちしています。
- 福祉自動車による移送サービス、家事援助を実施しています。皆様のご利用をお待ちしております。
- 放課後子どもプラン（児童館・プラザ・クラブ）は感染防止に苦慮しながらも運営しています。



田中はつらつクラブ



男性の料理教室(そば打ち)

残念ですが「介護のつどい」「若槻地区福祉大会」「ぴっかり教室」「お母さんの何でもトーク」等、どうしても密になってしまう事業は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止としました。このような中「他の人と話ができる機会がなくてさびしい」「コロナを理由に人と人のつながりを切ってはならない」「何もしないと心配」との声が出てきています。

次年度は、新しい生活様式に則った感染予防対策を講じ、地域で工夫して皆様が元気を維持しながら、交流の場として各種講座、つどいの場を活用いただけるよう、役員・協力団体・ボランティアの皆様で協力して更なる福祉活動の充実に取り組みます。ご支援ご協力をよろしくお願いいたします。